

Duo x Duet.

four musicians from Salzburg, 2010 Summer



© Satomi Fujisawa

Duo (デュオ) : 二重奏
×
Duet (デュエット) : 二重唱

東京藝術大学で学び

ザルツブルク・モーツァルテウム音楽大学で

再び巡り会った若手音楽家四名による

ルネッサンスからロマン派

またソロから四重奏まで…

様々なスタイルでお届けする

アンサンブル・コンサート。

KITAKADO Ikuko / Violin

北門 郁子 ヴァイオリン

3歳よりヴァイオリンを始める。東京芸術大学音楽学部附属音楽高等学校、東京芸術大学を経て2007年ザルツブルク・モーツァルテウム音楽大学大学院修士課程を最優秀の成績で卒業。

第45回、第47回全日本学生音楽コンクール第1位、2005年ヴィナロス国際室内楽コンクール(スペイン)、マルコ・フィオリンド国際音楽コンクール(イタリア)で優勝。2006年カルロ・ソリヴァ国際室内楽コンクール(イタリア)第3位、2009年ラス・コルツ国際音楽コンクール(スペイン)審査員満場一致で優勝などの受賞歴を持つ。1999年第1回横浜ザハール・ブロン・ヴァイオリンセミナーを受講。また、ヨーロッパ各地の講習会にて、ジャン=ジャック・カントロフ、ヴォルフガング・マルシュナー、ルジェーロ・リッチ、ピエール・アモワイヤルの各氏に薫陶を受ける。国内外の音楽祭(別府アルゲリッチ音楽祭、ゾンダースハウゼン・ブルッフ音楽祭、モントセラート国際室内楽音楽祭、サンタ・クリスティーナ・ダロ国際室内楽音楽祭、ハッ岳・北杜国際音楽祭など)にも数多く出演している。また2004年にザルツブルクにてPamina Trio(ピアノ:服部慶子、クラリネット:ペアドリス・ロペス)を結成し国内外で活動を続けている。

これまでにイゴール・オジム、ヴォルフガング・マルシュナー、故田中千香士、清水高師の各氏に師事。現在ザルツブルク・モーツァルテウム音楽大学大学院博士課程に在籍している。

HATTORI Keiko / Piano

服部 慶子 ピアノ

3歳よりピアノを始める。東京芸術大学附属音楽高等学校、東京芸術大学音楽学部器楽科を卒業。その後財団法人ロームミュージックファンデーション奨学生としてザルツブルク・モーツァルテウム音楽大学大学院で研鑽を積み、2008年最優秀の成績で卒業。

第17回シューベルト国際音楽コンクール(イタリア)優勝、ジュネーヴ国際音楽コンクール特別賞、2007年第2回ボン国際ベートーヴェンピアノコンクール(ドイツ)にて第2位及び聴衆賞、全ての特別賞を受賞。

ウィーン・ムジークフェライン(オーストリア)、ベルリン・コンチェルトハウス、ハンブルグ・ムジークハレ、ケルン・フィルハーモニー、ミュンヘン・ヘラクレスザール(ドイツ)、サントリーホールや紀尾井ホールなどにもデビューを果たす他、国内外の著名な音楽祭にも招聘され、出演を重ねている。ペーター・ギュルケ指揮WDR放送管弦楽団やローマン・コフマン指揮ベートーヴェン・オーケストラ・ボン、イェルツィ・サルヴァロフスキ指揮ポーランド国立チェンストホーヴァ・フィルハーモニー管弦楽団などと協演。また室内楽ではミッシェル・マイスキーやアサセッコ弦楽四重奏団などと共演している。

これまでに、ピアノをヴェラ・ゴルノスタエヴァ、カール=ハインツ・ケマーリング、故神野明、江口文子、堀江孝子、山城浩一、佐藤俊、近藤千穂の各氏に師事。

SHIBATA Mayumi / Soprano

柴田 真由美 ソプラノ

秩父市出身、県立秩父高校卒業。

東京芸術大学音楽学部声楽科卒業、卒業時に同声会賞を受賞し、新人演奏会に出演。同大学院修士課程オペラ科修了。

2006年よりヤマハ音楽振興会の奨学生としてオーストリアのザルツブルク・モーツァルテウム音楽大学に留学、留学中にメゾ・ソプラノからソプラノに転向。ザルツブルク近郊の教会等でソリストを勤め好評を博す。

モーツァルテウム音大にてヘレナ・ラザルスカのマスタークラスを、スロヴェニアのスロヴェニ・グラデーツにて国際ヴォルフ歌劇解釈マスタークラスを修了。

これまでに声楽を福田圭位子、高折績、三林輝夫、河合武彰、マリア=アンナ・シャルトナー、モニカ・レンツの各氏に、歌劇解釈をブレダ・ザコニック氏に師事。

TAKAGI Taro / Tenor

高木 太郎 テノール

東京芸術大学音楽学部声楽科卒業、同大学院修了。

2007年より国際ロータリー財団奨学生として、ザルツブルク・モーツァルテウム音楽大学に留学、現在も同大学院リート・オラトリオ科に在籍中。

声楽を河合武彰、原田茂生、多田羅迪夫、バーバラ・ボニー、モニカ・レンツの各氏に、歌劇解釈をブレダ・ザコニック氏に師事。

ルネッサンスから現代音楽まで幅広いレパートリーを持ち、これまでに数多くのオペラやコンサート等のプロジェクト―ザルツブルク音楽祭、ザルツブルク聖霊降臨音楽祭、ザルツブルク州立歌劇場、国際バッハ週間、小澤征爾音楽塾、サイトウキネン・オーケストラ、BCJ(バッハ・コレギウム・ジャパン)―等に参加、またモーツァルトが演奏を行っていた事でも知られる聖ペーター教会をはじめ、様々な教会のミサにソリストとして出演している。昨年12月にはザルツブルク・ミラベル庭園内ミラベル宮でリサイタルを行い、好評を博した。